



交付運用報告書

# SOMPOターゲットイヤー・ファンド

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

<愛称> ハッピーボヤージュ2055

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

<愛称> ハッピーボヤージュ2045

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

<愛称> ハッピーボヤージュ2035

## 追加型投信／内外／資産複合

作成対象期間：2020年11月3日～2021年11月2日

第5期 決算日：2021年11月2日

### 受益者の みなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、国内外の株式や債券を実質的な主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

#### 第5期末 2021.11.2

	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2055	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2045	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2035
基準価額	14,470円	13,328円	12,186円
純資産総額	659百万円	1,000百万円	2,126百万円
騰落率*	28.8%	21.2%	14.0%
期中分配金合計	0円	0円	0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

### ▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>  
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、  
閲覧またはダウンロードすることができます。



### SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル  
お問い合わせ先：リテール営業部

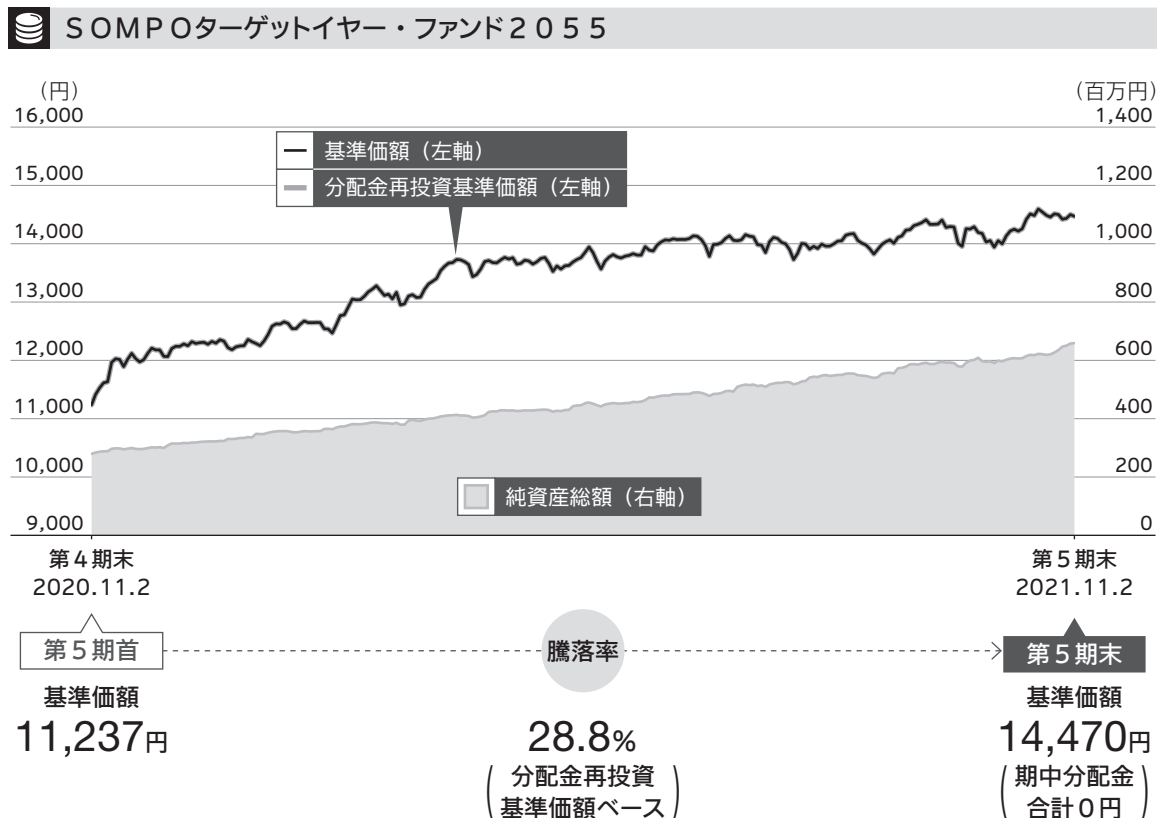
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)



0120-69-5432

# 運用経過

## ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2020年11月2日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

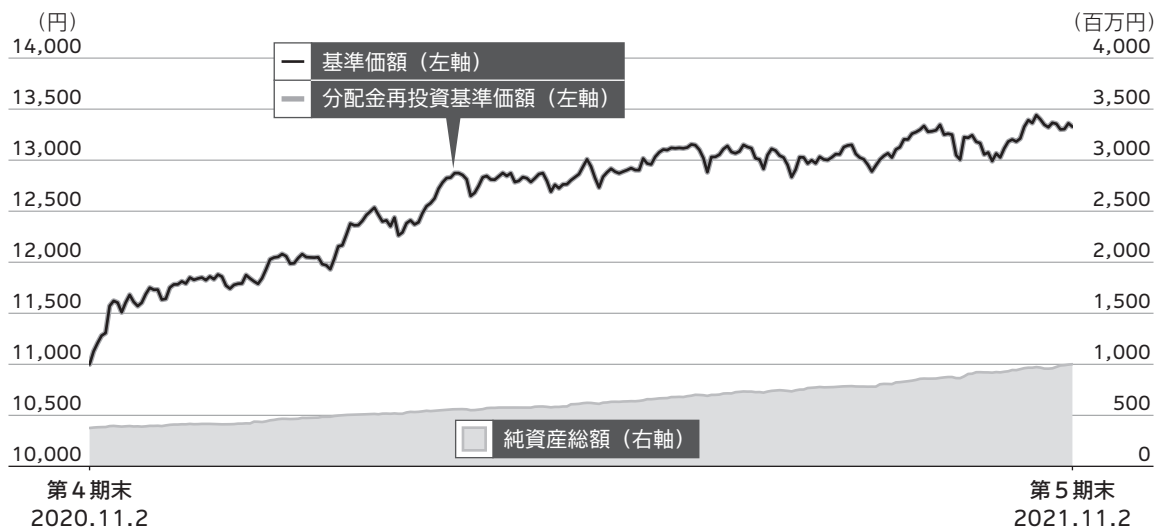
当期間、投資対象である全てのファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。国内株式や外国株式の上昇が主な値上がり要因となりました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

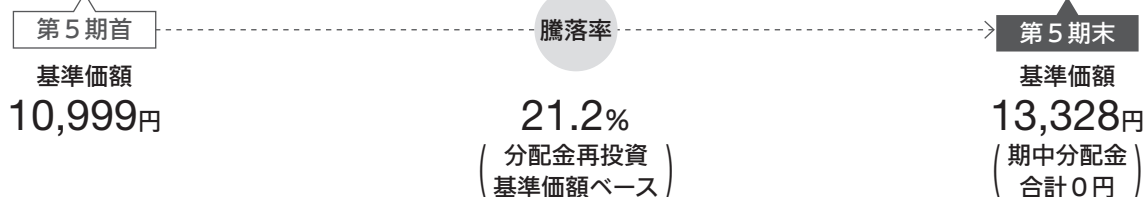
 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 基準価額の推移

### ☰ SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045



基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2020年11月2日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

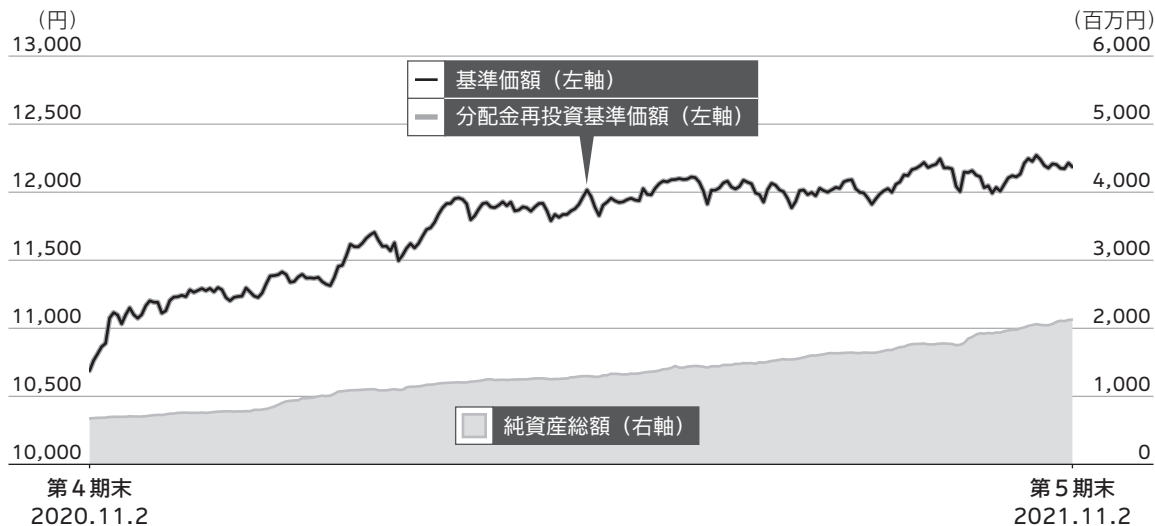
当期間、投資対象である全てのファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。国内株式や外国株式の上昇が主な値上がり要因となりました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

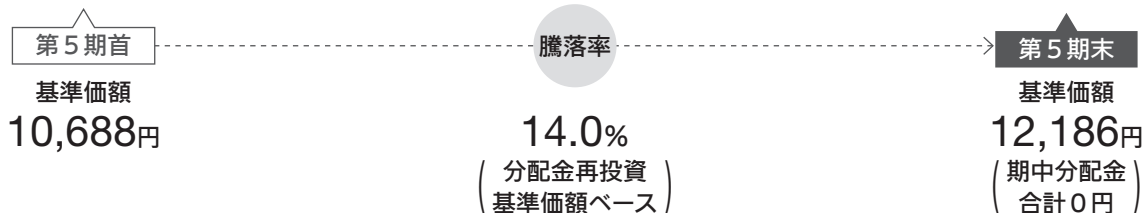
 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 基準価額の推移

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035



基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2020年11月2日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

当期間、投資対象である全てのファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。国内株式や外国株式の上昇が主な値上がり要因となりました。

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

騰落率は+0.3%となりました。

国内債券市場のリターンはほぼゼロでしたが、当ファンドの運用戦略による超過収益獲得を主因に基準価額は上昇しました。

### S J AMラージキャップ・バリュー・マザーファンド

騰落率は+38.6%となりました。

当ファンドの騰落率はベンチマークを上回り、同期間の国内株式市場も上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

### S J AMスモールキャップ・マザーファンド

騰落率は+23.4%となりました。

当ファンドの騰落率はベンチマークを上回り、同期間の国内株式市場も上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

騰落率は+5.7%となりました。

米国債券や欧州債券などの利回りは上昇（価格は下落）しましたが、円に対して米ドルやユーロなどの主要国通貨が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

## SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド

騰落率は+48.0%となりました。

当ファンドの騰落率はベンチマークを下回りましたが、同期間の外国株式市場が上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

## SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド

騰落率は+11.4%となりました。

新型コロナウイルス感染問題の影響が残り、新興国の景気回復はまちまちとなったものの、徐々に経済活動が再開に向かう中、一部では政策金利が引き上げられるなど金融引き締め観測が高まったことなどから債券利回りは総じて上昇した一方、多くの新興国通貨が対円で上昇したことなどから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド



## ● 1万口当たりの費用明細

### ☐ SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

項目	第5期 2020.11.3~2021.11.2		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	168円	1.243%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は13,490円です。
( 投信会社 )	( 74 )	( 0.550 )	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	( 89 )	( 0.660 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 4 )	( 0.033 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	9	0.070	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株式 )	( 8 )	( 0.061 )	
( 投資信託証券 )	( 1 )	( 0.009 )	
(c) 有価証券取引税	1	0.006	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株式 )	( 1 )	( 0.006 )	
( 投資信託証券 )	( 0 )	( 0.000 )	
(d) その他費用	12	0.092	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
( 保管費用 )	( 9 )	( 0.065 )	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
( 監査費用 )	( 2 )	( 0.014 )	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	( 2 )	( 0.013 )	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>190</b>	<b>1.411</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

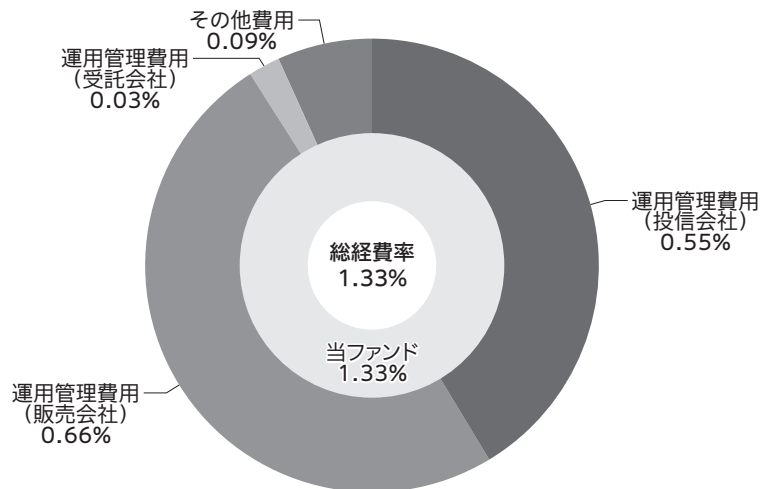
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.33%**です。



1万口当たりの費用明細


注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

 SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

項目	第5期 2020.11.3~2021.11.2		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	157円	1.243%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は12,662円です。
( 投信会社 )	( 70 )	( 0.550 )	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	( 84 )	( 0.660 )	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 4 )	( 0.033 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	7	0.058	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株式 )	( 6 )	( 0.051 )	
( 投資信託証券 )	( 1 )	( 0.008 )	
(c) 有価証券取引税	1	0.004	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株式 )	( 1 )	( 0.004 )	
( 投資信託証券 )	( 0 )	( 0.000 )	
(d) その他費用	14	0.108	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
( 保管費用 )	( 8 )	( 0.063 )	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
( 監査費用 )	( 2 )	( 0.014 )	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	( 4 )	( 0.030 )	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>179</b>	<b>1.413</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

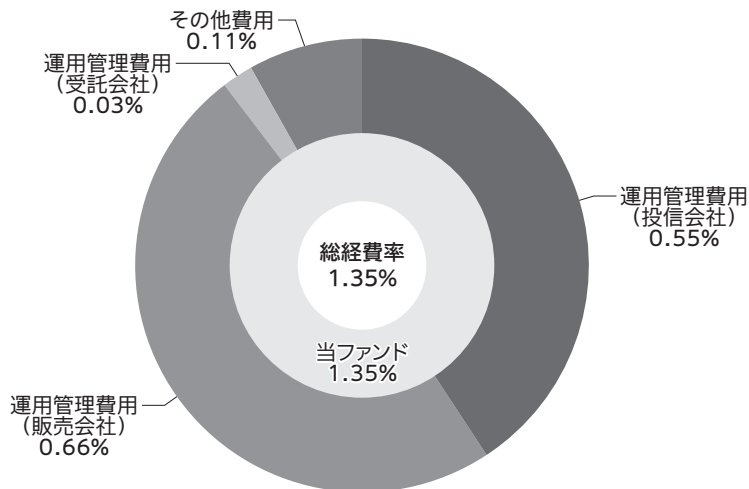
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.35%**です。



1  
万口  
当  
た  
り  
の  
費  
用  
明  
細


注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

 SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

項目	第5期 2020.11.3~2021.11.2		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	146円	1.243%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,775円です。
(投信会社)	( 65)	(0.550)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	( 78)	(0.660)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 4)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.043	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	( 5)	(0.038)	
(投資信託証券)	( 1)	(0.004)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 0)	(0.002)	
(投資信託証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	12	0.098	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	( 6)	(0.049)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	( 2)	(0.014)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 4)	(0.034)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>163</b>	<b>1.386</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

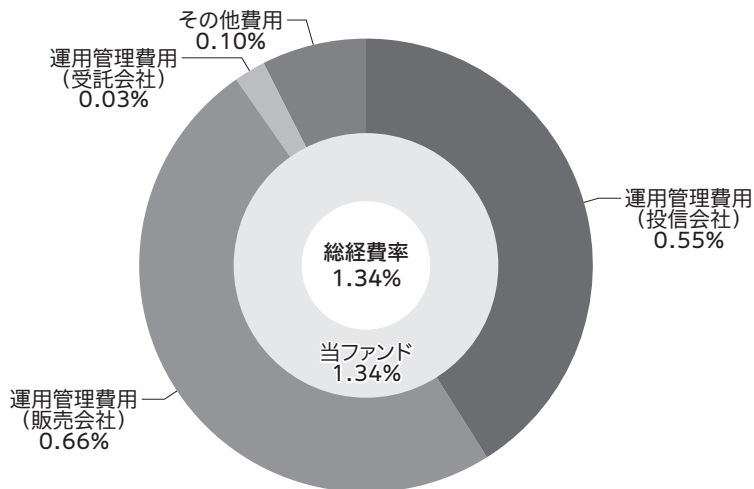
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.34%**です。



1  
万口  
当  
た  
り  
の  
費  
用  
明  
細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ● 最近5年間の基準価額等の推移

2016.10.25～2021.11.2

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

決算日	2016.10.25 設定時	2017.11.2 決算日	2018.11.2 決算日	2019.11.5 決算日	2020.11.2 決算日	2021.11.2 決算日
基準価額 (円)	10,000	12,498	11,983	12,301	11,237	14,470
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	25.0	△ 4.1	2.7	△ 8.6	28.8
純資産総額 (百万円)	5	7	38	142	279	659

最近5年間の基準価額等の推移

2016.10.25～2021.11.2

 SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045


- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

決算日	2016.10.25 設定時	2017.11.2 決算日	2018.11.2 決算日	2019.11.5 決算日	2020.11.2 決算日	2021.11.2 決算日
基準価額 (円)	10,000	11,900	11,473	11,839	10,999	13,328
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	19.0	△ 3.6	3.2	△ 7.1	21.2
純資産総額 (百万円)	5	6	59	177	375	1,000

最近5年間の基準価額等の推移



2016.10.25～2021.11.2

 SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035


- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

決算日	2016.10.25 設定時	2017.11.2 決算日	2018.11.2 決算日	2019.11.5 決算日	2020.11.2 決算日	2021.11.2 決算日
基準価額 (円)	10,000	11,398	11,030	11,374	10,688	12,186
期中分配金合計（税引前）(円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	14.0	△ 3.2	3.1	△ 6.0	14.0
純資産総額 (百万円)	5	20	90	279	674	2,126

最近5年間の基準価額等の推移

## ● 投資環境

### 1. 日本債券市場

当期の日本10年国債利回りは小幅上昇しました。

2020年2月にかけては、日銀による長期国債利回りの変動許容幅の再拡大に対する警戒感や国債買入れの減額観測、米国金利の急上昇などを受けて、利回りが上昇しました。3月に日銀が大幅な利回り上昇を容認しない姿勢を示したことから利回りは低下（価格は上昇）し、新型コロナウイルスの変異株の感染拡大などを受けて、8月までは低下基調が継続しました。9月以降は、新型コロナウイルスの新規感染者数の減少やワクチン接種の進展などを受けて、利回りは上昇しました。

事業債のスプレッドは、リスク選好の改善を受けて、縮小しました。

### 2. 日本株式市場

当期のTOPIXは26.4%の上昇となりました。

期初は、米国大統領選挙においてバイデン氏の当選が確実となり、米国政治の先行き不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンの開発が進み経済正常化への期待が高まったことが好感され、上昇しました。2021年の年明けには、米国で民主党が上下両院において過半数を獲得したことや、国内外企業の好調な決算発表が好感されて株価は続伸しました。その後は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展を背景とした経済正常化への期待と新型コロナウイルスの感染再拡大の懸念が綱引きする一進一退の展開となり、ほぼ横ばいで推移する期間が長く継続しました。期末にかけては、新首相誕生への期待感からバブル期以来の高値水準まで上昇しましたが、原油などの高騰や米国長期金利の上昇などを背景に上げ幅は縮小しました。

### 3. 外国債券市場

当期の米国10年国債利回りは上昇しました。

新型コロナウイルスのワクチン普及により米国経済の回復が続くなか、FRB（米連邦準備理事会）による金融政策の正常化観測が高まったことや、商品価格が上昇し、インフレへの警戒が続いたことなどから、米国10年国債利回りは上昇しました。

#### 4. 外国為替市場（主要通貨）

当期の米ドル円相場は円安米ドル高となりました。

米ドル円相場は、リスク選好基調のなか、FRBによる金融政策の正常化観測などから、米国金利が上昇し、円安米ドル高となりました。

#### 5. 外国株式市場

当期の外国株式市場は上昇しました。

世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進展し、大きく落ち込んだ経済活動の再開が期を通じて順調に進む中、投資家のリスク選好姿勢が強まり、景気感応度の高い銘柄主導で株価は上昇しました。各国政府の積極的な金融財政政策による需要喚起と各種サプライチェーンの混乱などによる供給制約を主因とした物価上昇の進展が嫌気される局面もありましたが、FRBやECB（欧州中央銀行）などの主要中央銀行が緩和的な金融政策を維持したことが投資家の買い安心感に繋がり、株価は堅調に推移しました。

#### 6. エマージング債券市場

当期のエマージング債券市場の利回りは上昇しました。

新型コロナウイルスのワクチン普及により経済活動の再開期待が高まり、原油などの資源価格が上昇したことや、世界的な金融正常化観測が高まり、一部の新興国では利上げを開始したことなどから、エマージング債券市場の利回りは上昇しました。

#### 7. 外国為替市場（エマージング通貨）

当期のエマージング通貨市場は対円で上昇しました。

新型コロナウイルスの感染状況などにより上下動しましたが、新型コロナウイルスのワクチン接種の開始などにより市場のリスク選好が高まったことから、上昇しました。

## 8. エマージング株式市場

当期のエマージング株式市場は上昇しました。

期初の2020年11月に行われた米国大統領選挙にてバイデン氏の当選が確実となったことや、新型コロナウイルスのワクチン開発が進展したことで株価は大きく上昇しました。

2021年の年明け以降は先進国中心に景気回復期待が高まる一方、新型コロナウイルスのワクチン接種が遅れている新興国での感染再拡大や中国での独占禁止法などによる規制強化を受け、株価は上値を抑えられる展開となりました。夏場以降は米国の金融緩和終了に向けた議論が進み、米ドル高が進行したことで新興国市場からの資金流出が見られたことや、中国恒大集団の債務危機が相場の下押し材料とはなりましたが、期を通じては、株価は上昇しました。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド

各ファンドの資産アロケーションについては、当社が決定した基準資産配分比率を、ほぼ維持する戦略を採りました。

#### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055実質組入比率

	基本アロケーション (20年10月～21年9月)		基本アロケーション (21年10月以降)	実質組入比率 (21年11月2日)
国内債券	12.2%	→	14.0%	13.9%
国内株式	32.1%	→	31.3%	31.1%
先進国債券	3.0%	→	3.0%	3.0%
先進国株式	32.7%	→	31.7%	31.6%
新興国債券	3.6%	→	4.1%	4.1%
新興国株式	16.3%	→	15.9%	15.5%
短期資産	0.0%	→	0.0%	0.9%

#### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045実質組入比率

	基本アロケーション (20年10月～21年9月)		基本アロケーション (21年10月以降)	実質組入比率 (21年11月2日)
国内債券	26.5%	→	27.9%	27.8%
国内株式	27.7%	→	27.6%	27.2%
先進国債券	3.5%	→	3.6%	3.6%
先進国株式	22.3%	→	20.9%	20.8%
新興国債券	8.9%	→	9.6%	9.4%
新興国株式	11.1%	→	10.4%	10.3%
短期資産	0.0%	→	0.0%	0.9%

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035実質組入比率

	基本アロケーション (20年10月~21年9月)		基本アロケーション (21年10月以降)	実質組入比率 (21年11月2日)
国内債券	38.6%	→	39.8%	39.6%
国内株式	23.5%	→	22.7%	22.4%
先進国債券	10.6%	→	12.3%	12.2%
先進国株式	11.7%	→	10.8%	10.8%
新興国債券	9.7%	→	9.0%	8.9%
新興国株式	5.9%	→	5.4%	5.3%
短期資産	0.0%	→	0.0%	0.8%

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

期を通して債券の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、98.5%です。

デュレーション・残存期間戦略は、残存年限間の割安・割高に着目した残存期間構成戦略をもとに、ポジションを機動的に変更しました。

債券種別戦略は、非国債をオーバーウェイトする戦略を継続しました。

### S J A M ラージキャップ・バリュー・マザーファンド

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、97.7%です。

当期も、当社独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づいたポートフォリオ構築を継続しました。当期間に行った主な銘柄入れ替えは以下の通りです。

主な購入（ウェイトアップ）銘柄は、キリンホールディングス、住友重機械工業、スズケンなどでした。

主な売却（ウェイトダウン）銘柄は、セブン&アイ・ホールディングス、ヤマダホールディングス、日立製作所などでした。

### S J A Mスモールキャップ・マザーファンド

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、98.5%です。

当期末、当社独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づいたポートフォリオ構築を継続しました。当期間に行った主な銘柄入れ替えは以下の通りです。

主な購入（ウェイトアップ）銘柄は、日本テレビホールディングス、クレディセゾン、めぶきフィナンシャルグループなどでした。

主な売却（ウェイトダウン）銘柄は、ツムラ、ツクイホールディングス、日鉄ソリューションズなどでした。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

期を通して債券の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、98.8%です。

国別配分戦略は、ドルやユーロの通貨戦略とユーロ圏の国別配分戦略を中心に、相場動向に合わせて、ポジションを機動的に変更しました。

デュレーション戦略は、米国と欧州を中心に相場動向に合わせて機動的にポジションを変更しました。

なお、為替ヘッジは行っておりません。

### SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド

期を通して株式等の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、97.0%です。

ポートフォリオは弊社独自の投資価値分析に基づく相対的割安度の高い銘柄を中心に、ベンチマークと比較してリスク水準を抑えたポートフォリオ構築を継続しました。

主な購入（ウェイトアップ）銘柄は、Apple（米国・情報技術）やAmazon（米国・一般消費財）などでした。

主な売却（ウェイトダウン）銘柄は、Intuit（米国・情報技術）やPPG（米国・素材）などでした。



## SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド

期を通して債券の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、96.4%です。

債券戦略については、インドネシア、コロンビア、メキシコなどをオーバーウェイトとする一方、タイ、チェコ、ハンガリーなどをアンダーウェイトとしました。通貨戦略については、韓国、マレーシア、メキシコなどをオーバーウェイトとする一方、タイ、チェコなどをアンダーウェイトとしました。

期中の主なポジション変更は、債券戦略において、メキシコのオーバーウェイト幅の縮小などを行った一方、ポーランドのアンダーウェイトの解消などを行いました。通貨戦略においては、韓国のオーバーウェイトを構築した一方、南アフリカをオーバーウェイトからアンダーウェイトに変更するなどしました。

### ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

各ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。期を通じて各マザーファンドを組入れておりましたので、以下ではマザーファンドとベンチマークとの差異の要因分析などについてご説明致します。

#### <損保ジャパン日本債券マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、NOMURA-BPI総合指数の騰落率（+0.1%）を0.2%上回りました。

非国債をオーバーウェイトする戦略や個別銘柄選択が主なプラス要因となりました。

#### <SJAMラージキャップ・バリュー・マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、Russell/Nomura Large Cap Value インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス）の騰落率（+37.0%）を1.6%上回りました。要因別では、業種配分効果、個別銘柄選択効果ともにプラス要因となりました。業種配分効果では、鉄鋼、情報・通信業のオーバーウェイト、陸運業のアンダーウェイトなどがプラス要因、海運業、卸売業のアンダーウェイト、建設業のオーバーウェイトなどがマイナス要因となりました。個別銘柄では日本製鉄、ジェイ エフイー ホールディングスのオーバーウェイト、ソフトバンクグループのアンダーウェイトなどがプラス要因、東京瓦斯、麒麟ホールディングスのオーバーウェイト、日立製作所のアンダーウェイトなどがマイナス要因となりました。



#### <SJAMスモールキャップ・マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、Russell/Nomura Small Cap インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス）の騰落率（+21.3%）を2.1%上回りました。要因別では、業種配分効果はマイナス要因、個別銘柄選択効果はプラス要因となりました。業種配分効果では、食料品、情報・通信業、陸運業のアンダーウェイトなどがプラス要因、銀行業のオーバーウェイト、海運業、機械のアンダーウェイトなどがマイナス要因となりました。個別銘柄ではシチズン時計、ツクイホールディングス、北越コーポレーションのオーバーウェイトなどがプラス要因、伊予銀行、東邦ホールディングス、コメリのオーバーウェイトなどがマイナス要因となりました。

#### <損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の騰落率（+6.1%）を0.4%下回りました。

米国や欧州のショートデュレーション戦略などがマイナス要因となりました。

#### <SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、MSCIコクサイ インデックス（配当込み）の騰落率（+56.1%）を8.1%下回りました。経済活動の再開が進み景気感応度の高い銘柄が物色される中、リスク水準を抑えたポートフォリオを継続したことがマイナスに作用しました。

個別銘柄においては、Novo Nordisk（デンマーク・ヘルスケア）やAccenture（米国・情報技術）のオーバーウェイトなどがプラス要因となったものの、Verizon Communications（米国・コミュニケーションサービス）やCognizant（米国・情報技術）のオーバーウェイトなどがマイナス要因となりました。

#### <SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（除くBBー格未満・ヘッジなし）の騰落率（+9.5%）を1.9%上回りました。

債券国別要因では、インドネシア、南アフリカのオーバーウェイトなどがプラスに寄与しました。また、通貨配分要因では、タイ、ペルー、南アフリカのアンダーウェイトなどがプラスに寄与しました。

## ● 分配金

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、各ファンドで次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本部分と同一の運用を行います。

#### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第5期 2020.11.3~2021.11.2		
	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2055	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2045	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2035
当期分配金	—	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%	—%
当期の収益	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,526	3,328	2,186

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ● 今後の運用方針

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド

マザーファンドの受益証券などへの投資を通して、国内株式・国内債券にとどまらず世界各国の株式および債券に積極的に分散投資を行うことによって、リスクを軽減しつつ信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の投資環境モデルによる相場の方向性分析を加味して戦略を決定していくことを基本方針とします。今後も、金利戦略、債券種別戦略、個別銘柄選択を中心とするポートフォリオ構築によって、中長期的に着実な信託財産の成長を目指します。

### S J AMラージキャップ・バリュー・マザーファンド

当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づき銘柄を選択していくことを基本方針とします。今後も、固有の割安要因に着目した個別銘柄選択を中心とするポートフォリオ構築によって、中長期的に着実な信託財産の成長を目指します。

### S J AMスモールキャップ・マザーファンド

当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づき銘柄を選択していくことを基本方針とします。今後も、固有の割安要因に着目した個別銘柄選択を中心とするポートフォリオ構築によって、中長期的に着実な信託財産の成長を目指します。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

国別配分戦略は、ドルやユーロの通貨戦略とユーロ圏の国別配分戦略を中心に、相場動向に合わせて、ポジションを機動的に変更し、収益機会を増やす方針とします。

デュレーション戦略は、米国と欧州を中心に相場動向に合わせて、機動的にポジションを変更し、収益機会を増やす方針とします。



### SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド










今後の運用においても、当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度の高い銘柄を中心に、ベンチマークと比較してリスク水準を抑えたポートフォリオ構築を継続します。



### SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド

引き続き、コルチェスターのバリュエーションを重視したポートフォリオを構築することにより、信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。

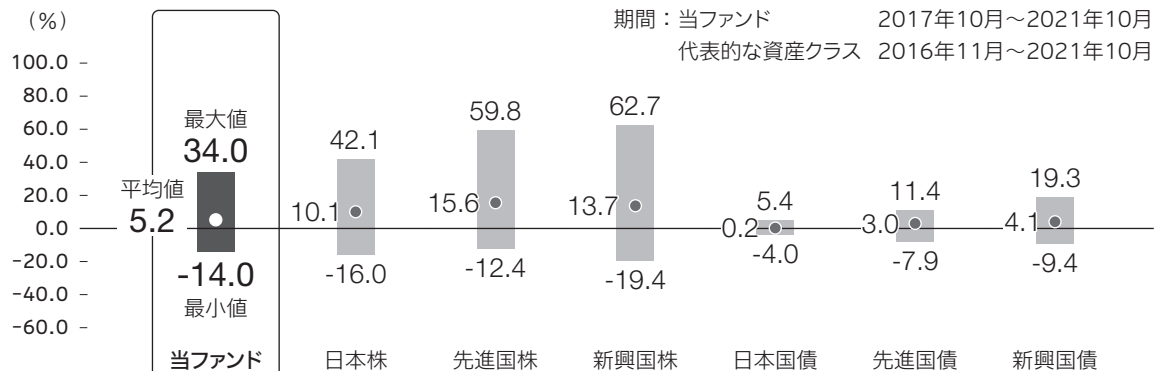
## ● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	 SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055  SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045  SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035 下記に記載のマザーファンド受益証券およびエマージング株式またはエマージング株式を主要投資対象とする証券投資信託	
	 損保ジャパン日本債券マザーファンド 日本の公社債	 損保ジャパン外国債券 (為替ヘッジなし) マザーファンド 日本を除く世界各国の公社債
	 S J A M ラージキャップ・バリュー・マザーファンド わが国の株式	 SOMPO 外国株式アクティブバリュー (リスク抑制型) マザーファンド 日本を除く世界各国の株式
	 S J A M スモールキャップ・マザーファンド わが国の株式	 S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンド 新興国の公社債
運用方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 国内外の株式や債券へ分散投資を行うことにより、リスクを軽減しつつ信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。</li> <li>② 当初設定時は原則として基準資産配分比率に基づきポートフォリオを構築します。</li> <li>③ 安定運用開始時期に向けて株式への投資割合を漸減し、債券の投資割合を漸増し、原則として、安定運用期間の基準資産配分比率に基づきポートフォリオを構築し、リスクを低減する運用を行います。</li> <li>④ 安定運用開始時期以降は、原則として最大許容損失（フロア）を設定し、下落リスクを低減しつつ、安定した収益の確保を目指します。</li> </ol>	
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</li> <li>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</li> </ol>	

## ● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

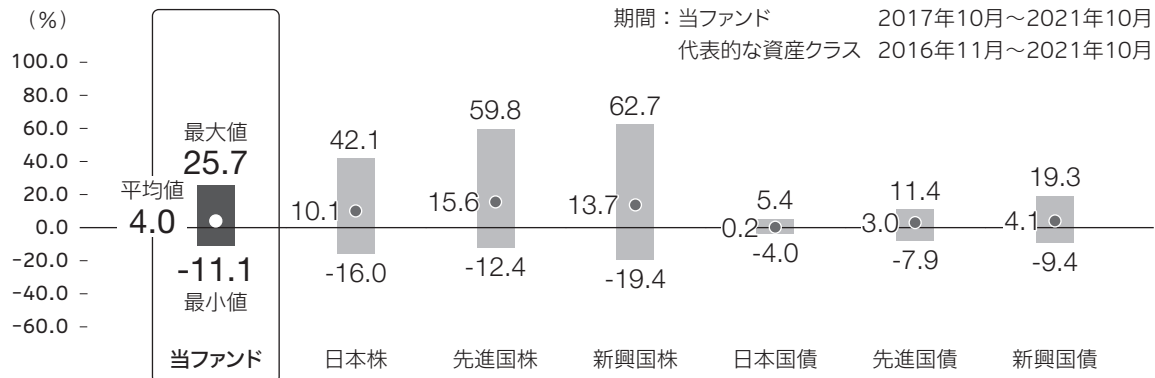
### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

① 当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



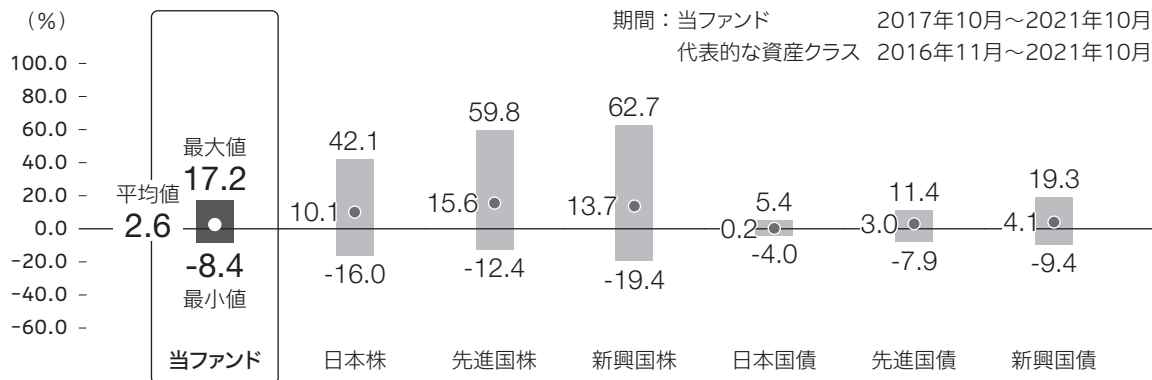
### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

① 当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

① 当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



\* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

\* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金 (税引前) 再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は49～50ページをご参照ください。

# 当該投資信託のデータ

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

### ● 当該投資信託の組入資産の内容

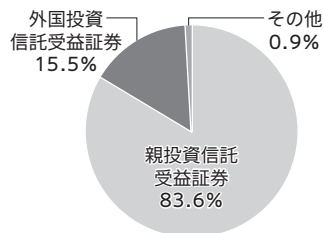
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

#### 組入ファンド

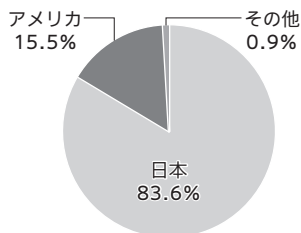
	第5期末 2021.11.2
SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド	31.6%
SJAMラージキャップ・バリュー・マザーファンド	15.6%
ISHARES CORE MSCI EMERGING	15.5%
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	15.5%
損保ジャパン日本債券マザーファンド	13.9%
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	4.1%
損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド	3.0%

注. 比率は第5期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

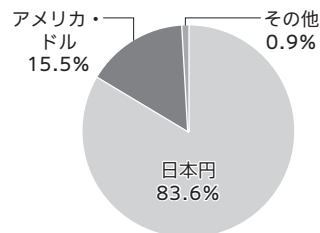
#### 資産別配分



#### 国別配分



#### 通貨別配分



注. 比率は第5期末における純資産総額に対する評価額の割合です。



## ● 純資産等

項目	第5期末 2021.11.2
純資産総額	659,315,599円
受益権総口数	455,628,440口
1万口当たり基準価額	14,470円

※ 当期中における追加設定元本額は277,519,510円、同解約元本額は70,501,778円です。

## ● 当該投資信託の組入資産の内容

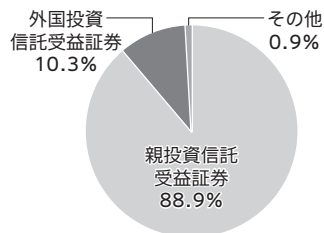
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

### 組入ファンド

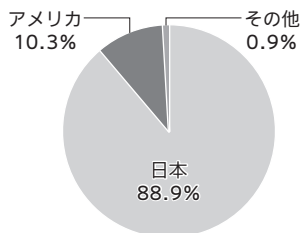
	第5期末 2021.11.2
損保ジャパン日本債券マザーファンド	27.8%
SOMPO外国株式アクティブバリュウ（リスク抑制型）マザーファンド	20.8%
SJAMラージキャップ・バリュウ・マザーファンド	13.7%
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	13.5%
ISHARES CORE MSCI EMERGING	10.3%
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	9.4%
損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド	3.6%

注. 比率は第5期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

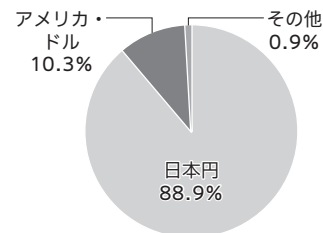
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



注. 比率は第5期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

## ● 純資産等

項目	第5期末 2021.11.2
純資産総額	1,000,684,354円
受益権総口数	750,810,848口
1万口当たり基準価額	13,328円

※ 当期中における追加設定元本額は510,627,530円、同解約元本額は101,373,156円です。

## ● 当該投資信託の組入資産の内容

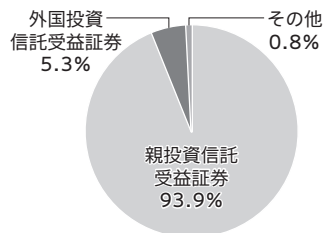
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

### 組入ファンド

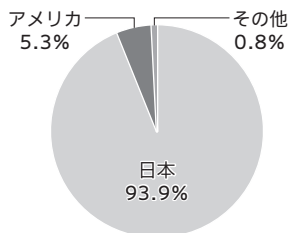
	第5期末 2021.11.2
損保ジャパン日本債券マザーファンド	39.6%
損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド	12.2%
S J A M スモールキャップ・マザーファンド	11.2%
S J A M ラージキャップ・バリュー・マザーファンド	11.2%
S O M P O 外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド	10.8%
S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	8.9%
ISHARES CORE MSCI EMERGING	5.3%

注. 比率は第5期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

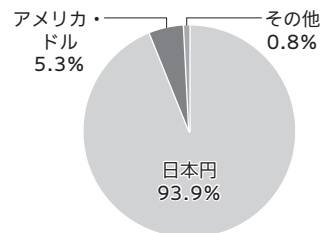
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



注. 比率は第5期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

## ● 純資産等

項目	第5期末 2021.11.2
純資産総額	2,126,166,325円
受益権総口数	1,744,726,720口
1万口当たり基準価額	12,186円

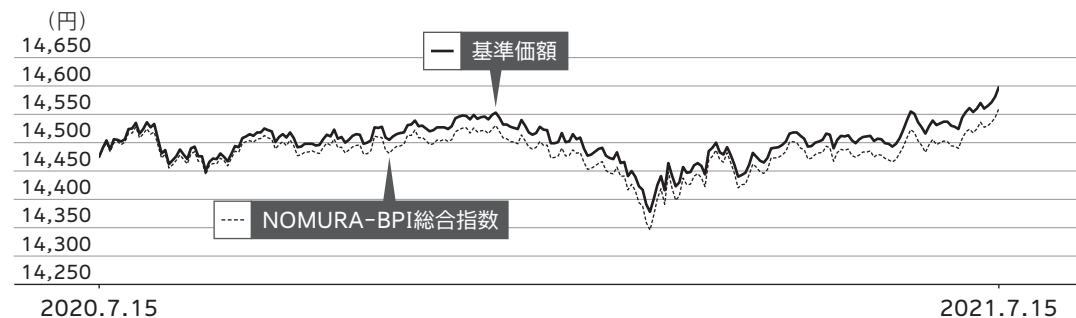
※ 当期中における追加設定元本額は1,402,074,934円、同解約元本額は288,609,654円です。

## ● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

#### 基準価額の推移



- ベンチマーク（NOMURA-BPI総合指数）の推移は、2020年7月15日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

#### 1万口当たりの費用明細

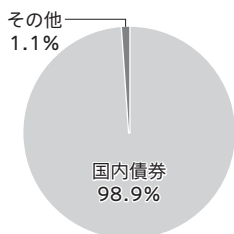
項目	2020.7.16～2021.7.15	
	金額	比率
その他費用	0円	0.000%
（その他）	(0)	(0.000)
<b>合計</b>	<b>0</b>	<b>0.000</b>

期中の平均基準価額は14,493円です。

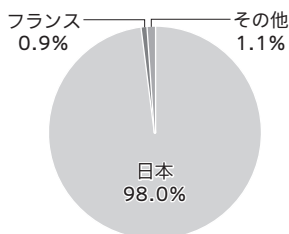
## 組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 第145回利付国債(20年)	国債証券	日本円	日本	6.2%
2 第418回利付国債(2年)	国債証券	日本円	日本	4.4%
3 第356回利付国債(10年)	国債証券	日本円	日本	4.3%
4 第139回利付国債(5年)	国債証券	日本円	日本	3.5%
5 第361回利付国債(10年)	国債証券	日本円	日本	3.4%
6 第424回利付国債(2年)	国債証券	日本円	日本	3.4%
7 第421回利付国債(2年)	国債証券	日本円	日本	3.1%
8 第174回利付国債(20年)	国債証券	日本円	日本	3.1%
9 第159回利付国債(20年)	国債証券	日本円	日本	2.9%
10 第422回利付国債(2年)	国債証券	日本円	日本	2.3%
組入銘柄数		97銘柄		

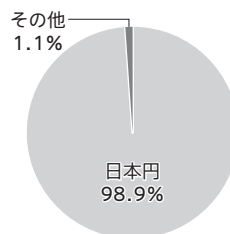
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

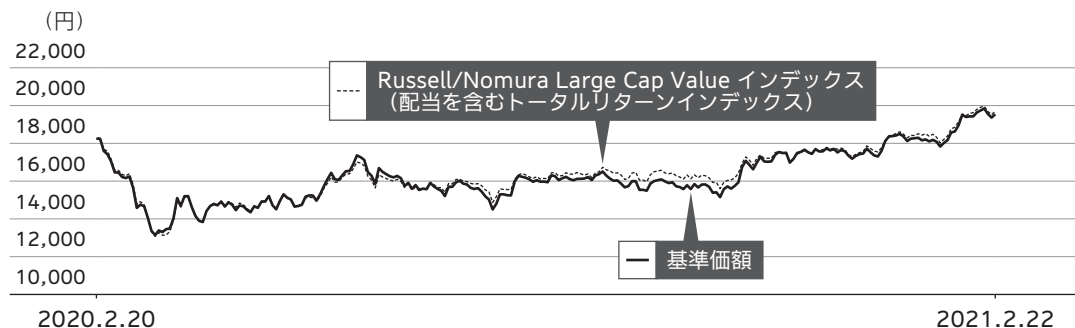
注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日(2021年7月15日)現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。



## S J AMラージキャップ・バリュー・マザーファンド

### 基準価額の推移



- ベンチマーク（Russell/Nomura Large Cap Value インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス））の推移は、2020年2月20日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

### 1万口当たりの費用明細

項目	2020.2.21～2021.2.22	
	金額	比率
売買委託手数料	16円	0.097%
(株式)	(16)	(0.097)
その他費用	0	0.000
(その他)	( 0)	(0.000)
<b>合計</b>	<b>16</b>	<b>0.097</b>

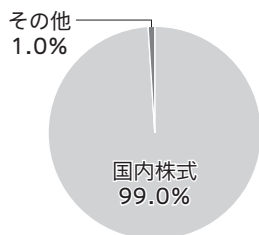
期中の平均基準価額は15,993円です。



## 組入上位10銘柄

銘柄名	業種	通貨	国(地域)	比率
1 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	日本円	日本	6.3%
2 日本電信電話	情報・通信業	日本円	日本	5.9%
3 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	日本円	日本	5.5%
4 日本製鉄	鉄鋼	日本円	日本	4.4%
5 本田技研工業	輸送用機器	日本円	日本	3.9%
6 武田薬品工業	医薬品	日本円	日本	3.6%
7 日揮ホールディングス	建設業	日本円	日本	3.4%
8 鹿島建設	建設業	日本円	日本	3.4%
9 第一生命ホールディングス	保険業	日本円	日本	3.3%
10 東レ	繊維製品	日本円	日本	3.1%
組入銘柄数		39銘柄		

## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

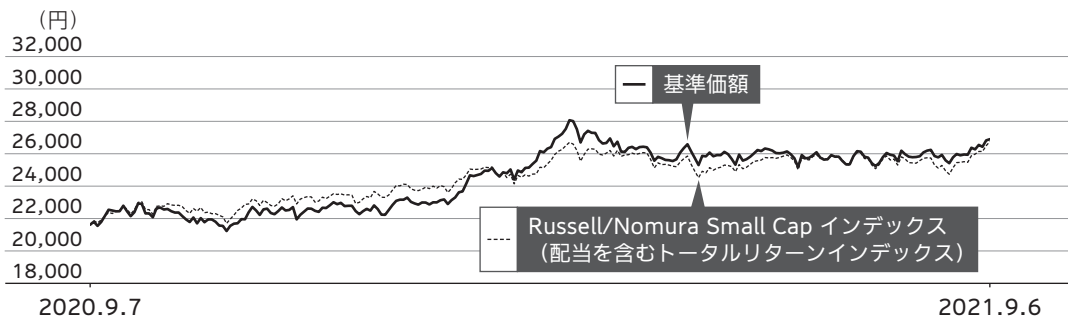
注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2021年2月22日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。



## S J A Mスモールキャップ・マザーファンド

### 基準価額の推移



- ベンチマーク（Russell/Nomura Small Cap インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス））の推移は、2020年9月7日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

### 1万口当たりの費用明細

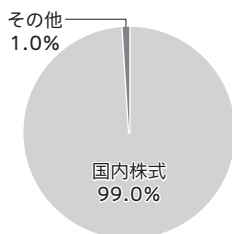
項目	2020.9.8~2021.9.6	
	金額	比率
売買委託手数料	30円	0.122%
(株式)	(30)	(0.122)
その他費用	0	0.000
(その他)	( 0)	(0.000)
<b>合計</b>	<b>30</b>	<b>0.122</b>

期中の平均基準価額は24,240円です。

## 組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 シチズン時計	精密機器	日本円	日本	3.8%
2 EIZO	電気機器	日本円	日本	3.4%
3 H. U. グループホールディングス	サービス業	日本円	日本	3.2%
4 日本テレビホールディングス	情報・通信業	日本円	日本	2.9%
5 東邦ホールディングス	卸売業	日本円	日本	2.5%
6 伊予銀行	銀行業	日本円	日本	2.3%
7 メイテック	サービス業	日本円	日本	2.2%
8 八十二銀行	銀行業	日本円	日本	2.2%
9 ひろぎんホールディングス	銀行業	日本円	日本	2.2%
10 第四北越フィナンシャルグループ	銀行業	日本円	日本	2.2%
組入銘柄数		91銘柄		

## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

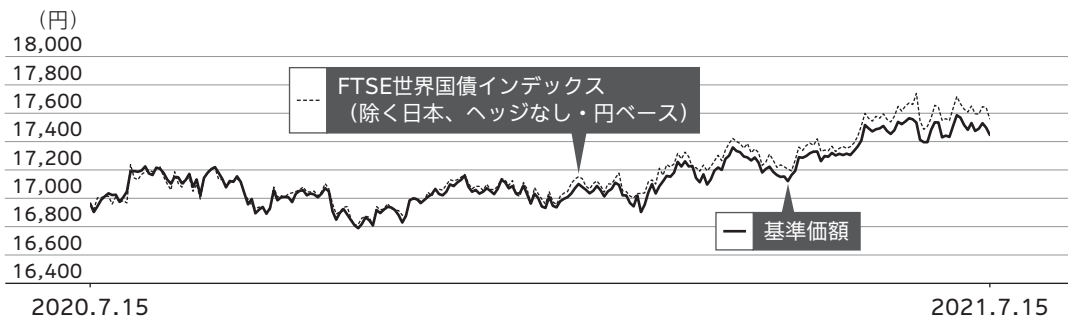
注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2021年9月6日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。



## 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

### 基準価額の推移



- ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））の推移は、2020年7月15日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

### 1万口当たりの費用明細

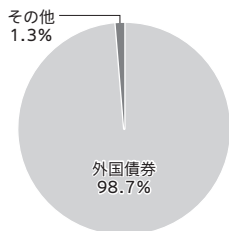
項目	2020.7.16~2021.7.15	
	金額	比率
その他費用	5円	0.032%
(保管費用)	(5)	(0.031)
(その他)	(0)	(0.001)
<b>合計</b>	<b>5</b>	<b>0.032</b>

期中の平均基準価額は17,125円です。

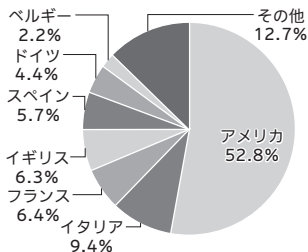
## 組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率	
1 Treasury 0.125 230228	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	12.1%	
2 Treasury 0.75 260331	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	8.2%	
3 Treasury 2.125 250515	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	5.5%	
4 Treasury 1.875 260630	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	3.4%	
5 ITALY 2.2 270601	国債証券	ユーロ	イタリア	2.9%	
6 Treasury 1.625 310515	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	2.8%	
7 Treasury 2.25 270815	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	2.8%	
8 SPAIN 1.5 270430	国債証券	ユーロ	スペイン	2.7%	
9 Treasury 2.75 250228	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	2.7%	
10 Treasury 2.125 240229	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	2.6%	
組入銘柄数		128銘柄			

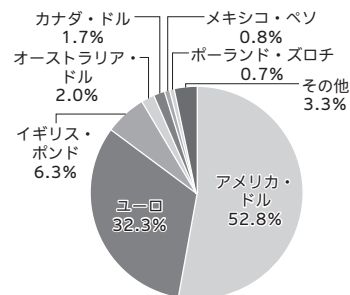
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

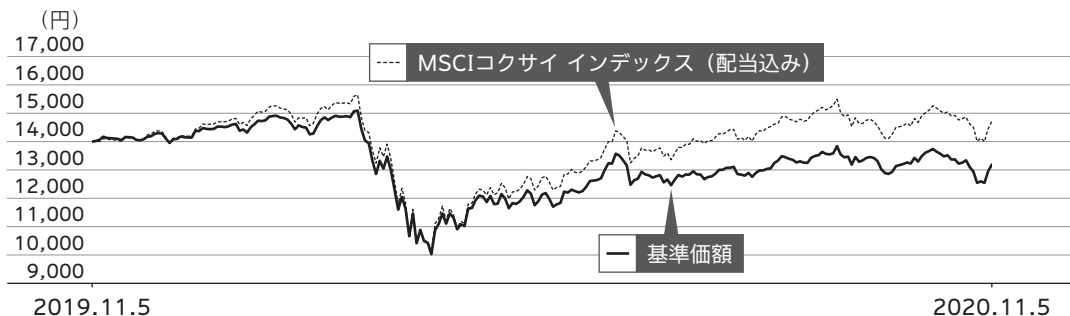
注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2021年7月15日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。



## SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド

### 基準価額の推移



- ベンチマーク（MSCIコクサイ インデックス（配当込み））の推移は、2019年11月5日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

### 1万口当たりの費用明細

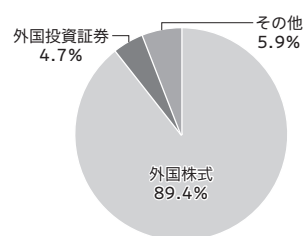
項目	2019.11.6～2020.11.5	
	金額	比率
売買委託手数料	20円	0.150%
（株式）	(19)	(0.141)
（投資信託証券）	(1)	(0.009)
有価証券取引税	4	0.032
（株式）	(4)	(0.031)
（投資信託証券）	(0)	(0.001)
その他費用	31	0.234
（保管費用）	(31)	(0.233)
（その他）	(0)	(0.001)
<b>合計</b>	<b>55</b>	<b>0.416</b>

期中の平均基準価額は13,156円です。

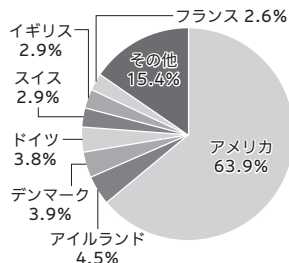
## 組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率	
1 JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	アメリカ・ドル	アメリカ	3.0%	
2 ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	スイス・フラン	スイス	2.9%	
3 NOVO NORDISK A/S-B	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	デンマーク・クローネ	デンマーク	2.9%	
4 ACCENTURE PLC-CL A	ソフトウェア・サービス	アメリカ・ドル	アイルランド	2.8%	
5 VERIZON COMMUNICATIONS	電気通信サービス	アメリカ・ドル	アメリカ	2.4%	
6 S&P GLOBAL INC	各種金融	アメリカ・ドル	アメリカ	2.4%	
7 COLGATE-PALMOLIVE CO	家庭用品・パーソナル用品	アメリカ・ドル	アメリカ	2.2%	
8 BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	アメリカ・ドル	アメリカ	2.2%	
9 FERGUSON PLC	資本財	イギリス・ポンド	ジャージー	2.2%	
10 PPG INDUSTRIES INC	素材	アメリカ・ドル	アメリカ	2.1%	
組入銘柄数		84銘柄			

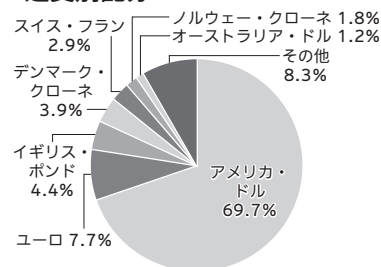
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

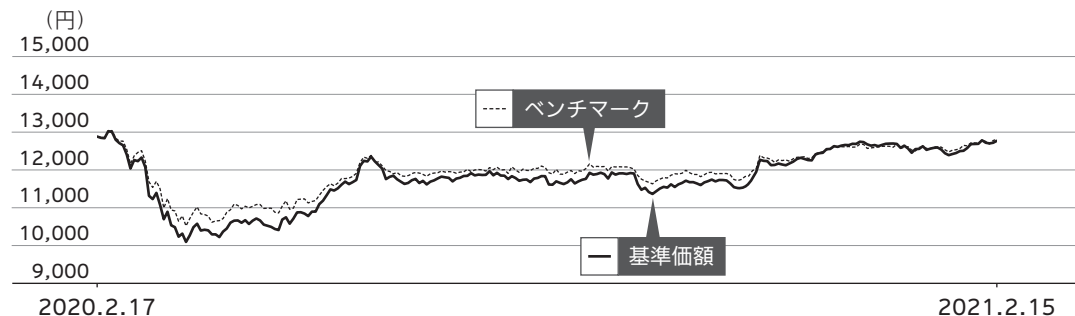
注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2020年11月5日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。



## SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド

### 基準価額の推移



- ベンチマーク（JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド（除くBB-格未満・ヘッジなし））の推移は、2020年2月17日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

### 1万口当たりの費用明細

項目	2020.2.18~2021.2.15	
	金額	比率
その他費用	57円	0.485%
(保管費用)	(21)	(0.178)
(その他)	(36)	(0.307)
<b>合計</b>	<b>57</b>	<b>0.485</b>

期中の平均基準価額は11,728円です。

### スワップ及び先渡取引残高

種類	当期末取引契約残高
直物為替先渡取引	3,512

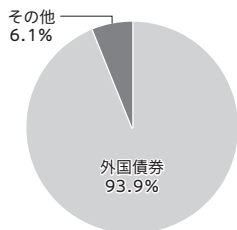
注. 金額の単位未満は切捨て。



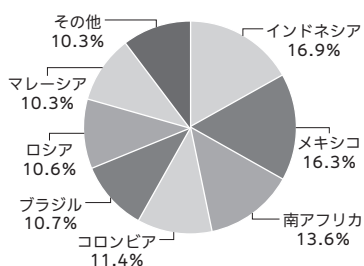
## 組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率	
1 MEXICO 8.5 290531	国債証券	メキシコ・ペソ	メキシコ	4.7%	
2 INDONESIA 8.375 340315	国債証券	インドネシア・ルピア	インドネシア	4.1%	
3 RUSSIA 8.15 270203	国債証券	ロシア・ルーブル	ロシア	3.8%	
4 S-AFRICA 8.75 480228	国債証券	南アフリカ・ランド	南アフリカ	3.8%	
5 BRAZIL 10.0 230101	国債証券	ブラジル・レアル	ブラジル	3.6%	
6 COLOMBIA 7.5 260826	国債証券	コロンビア・ペソ	コロンビア	3.0%	
7 MEXICO 10.0 241205	国債証券	メキシコ・ペソ	メキシコ	2.9%	
8 POLAND 1.25 301025	国債証券	ポーランド・ズロチ	ポーランド	2.7%	
9 MEXICO 8.5 381118	国債証券	メキシコ・ペソ	メキシコ	2.5%	
10 S-AFRICA 8.75 440131	国債証券	南アフリカ・ランド	南アフリカ	2.5%	
組入銘柄数		56銘柄			

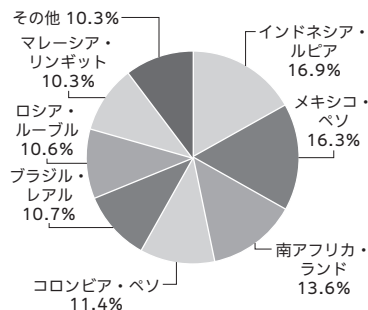
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2021年2月15日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

## ● 指数に関して

### 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

#### ■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

#### ■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### ■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### ■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

---

**■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）**

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

**■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）**

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて各ファンドの詳細をご案内しております。

検索

それぞれのファンド名をご入力下さい。

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0976/price.html>

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0975/price.html>

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0974/price.html>



各書類の最新版をご確認いただけます。

交

### 交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運

### 交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

### 海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

### 請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運

### 運用報告書 (全体版)

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

月

### 最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。